

\* \* \* \*

85) *Pilea Kanaii* Hara (新種) ネパール産の小形なミズの種類で、雄花序が茎の基部の節にだけつき、茎上部に集ってついた葉の縁には刺状毛が列生している特異な種である。

86) *Chrysobraya glaricola* Hara (新属) ブータン・ネパール東部の高山に産するアブラナ科の新属。一見 *Ermania* に似ているが次の様な諸性質ではっきりと異なり、*Braya* と多くの共通点をもっている。全体に樹枝状に分岐した毛があり、花序は苞をつけず、花期にはまだのびず無茎のように見え、花は黄色、棍棒状の4個の蜜腺をもち、萼は宿存性、長角果は線状円柱形、幼根は背生であるなどが特徴。

87) *Staintoniella nepalensis* Hara (新属) 同じくアブラナ科の新属でネパール西部の高山産。全体無毛で葉は卵形全辺、中形の淡紅紫花を短総状につけ、苞があり、角果は倒卵状で全く隔膜を欠いている。*Pegaeophyton* に似た点があるが、花序が全く異なる。中国雲南省・チベットに本属にはいる別の種がある。

88) *Ermaniopsis pumila* Hara (新属) これもアブラナ科の新属。ネパール西部の高山に産し、*Ermania* に似ている。根茎は長く地下にのび、全体に単毛が多く、花茎は短く葉をつけず、花絲上部に一歯牙がある。

89) *Juncus biglumoides* Hara (新種) 高山生の小形な種で、*J. biglumis* に近縁であるが、ほぼ無柄の1-3花からなる偽側生の花序をつけ、花被片は紫褐色で鋭頭である。ネパール産。

90) *Lloydia flavonutans* Hara (新種) 東部ヒマラヤの高山帯に分布する種で、花はうつむいて咲き、花被片は黄色で基部近くは橙赤色、花絲に軟毛が密生し、子房の先はとがっている。

91) *Iris Staintonii* Hara (新種) ネパール高山産の小形な種。1-2個の紡錘形に肥厚した根をもっている点が著るしく、花は淡紫色で径3cm位。

#### 正 誤 (Errata)

|          | 頁 (Page) | 行 (Line)  | 誤 (For)           | 正 (Read)          |
|----------|----------|-----------|-------------------|-------------------|
| Vol. 49: | 108      | 9, 14, 26 | <i>alopochloa</i> | <i>alopochroa</i> |
|          | "        | 27        | <b>alopochloa</b> | <b>alopochroa</b> |
|          | 109      | Legend    | <i>alopochloa</i> | <i>alopochroa</i> |
|          | 110      | "         | "                 | "                 |
|          | 111      | 27        | "                 | "                 |